

2013年5月1日

特定非営利活動法人

ASP・SaaS・クラウドコンソーシアム (ASPIC)

ASP・SaaS・クラウドアワード2013 第7回 募集開始

特定非営利活動法人 ASP・SaaS・クラウドコンソーシアム（略称：ASPIC、東京都品川区西五反田、会長：河合輝欣）は、昨年に引き続き、第7回「ASP・SaaS・クラウドアワード2013」を開催いたします。

このアワードは、日本国内で優秀かつ社会に有益な ASP・SaaS・クラウドサービスを表彰し事業者及びユーザーの事業拡大を支援します。これによってクラウドサービスが社会情報基盤として確立することを目的としています。

さらに ASP・SaaS・クラウド関連業界の活性化、社会情報基盤の健全な育成、さらには日本経済の発展に寄与することを目的としてアワードを実施いたします。

前回のアワードでは、112 件の応募があり、ASP・SaaS 部門、データセンター部門、ユーザ部門グランプリをはじめ各賞の発表授賞式を昨年6月20日に、総務省政策統括官 佐藤 文俊様にご臨席いただき盛大に開催いたしました。

第7回となる今回のアワードは、ASP・SaaS 部門、PaaS・IaaS 部門、データセンター部門、及びユーザ部門について、2013年5月1日よりエントリーを開始しアワード選定委員により、審査を行います。なお、選定委員は事業者の皆様と直接関連のない有識者から選任し、公平な観点から審議し、かつ事前に評価項目を明示して透明性の高い評価を実施するように努めております。

つきましては多数のご応募を賜りたく、第7回『ASP・SaaS・クラウドアワード2013』を下記のとおりご案内申し上げます。

記

1. 賞の発表と表彰

2013年9月上旬

2. 申込方法、募集期間

(1)申込について

2013年5月1日（水）よりエントリー開始 2013年6月7日（金）締切
所定の申込書によりお申込下さい。（応募費用は無料です）

(2)エントリーシートの提出 締切 2013年6月21日（金）

上記お申込み後、アワード事務局より配布する「エントリーシート」の項目に沿ってサービス詳細をご記入の上、メールにてお送り下さい。
エントリーシートの提出をもって、申込完了となります。

3. 「ASP・SaaS・クラウドアワード2013」の詳細について

2013年5月1日よりASPICホームページに詳細情報を掲載いたしますのでご確認下さい。

4. 受賞企業のメリット

- 新聞等の報道により企業名・サービス名などがとりあげられます。
- 表彰式及びASPICセミナー等での発表
 - ・各賞の発表は表彰式を開催します。
 - ・グランプリ等の受賞企業はASPICが主催するイベントにおいて受賞記念講演が実施でき、多くのユーザ企業の関心を集めます。
- 受賞マーク等による営業効果
 - ・受賞企業は、賞状とトロフィーをオフィスなどで展示することにより企業のイメージアップとともにアワード受賞マークのHP・パンフレット等への使用により営業活動に大きく貢献します。
- 社内へのアピール効果
 - ・アワードの受賞によりプロジェクトの社内認知度が上がり、経営層へのアピール度が高まるとともに社員のモチベーションの向上に役立ちます。

【ご参考】 前回表彰式（第6回）

第6回アワード表彰式記念撮影（2012年6月）

ASP・SaaS部門記念撮影



中央
佐藤政策統括官
阪本大臣官房審議官、黒瀬課長
(総務省)

データセンター部門記念撮影



中央
佐藤政策統括官
阪本大臣官房審議官、黒瀬課長
(総務省)

ユーザ部門記念撮影



中央
佐藤政策統括官
阪本大臣官房審議官、黒瀬課長
(総務省)

(ご参考) アワード関連サイト

<http://www.aspicjapan.org/event/award/07/index.html>

5. お問い合わせ先：

特定非営利活動法人 ASP・SaaS・クラウドコンソーシアム
 e-mail:award@aspicjapan.org
 〒141-0031 東京都品川区西五反田7-3-1 たつみビル 2F
 TEL：03-6662-6591/FAX:03-6662-6347

資料（参考） 特定非営利活動法人 ASP・SaaS・クラウドコンソーシア（略称：ASPIC）

ASPICの果たす役割



1. クラウド研究会の積極的な展開

研究会活動により分野・業種毎のASP・SaaS・クラウドの新しい市場の創造をさらに加速化させていきます。

今後は政府が進めるICT戦略に対応したテーマへの取組み及び会員発意によるテーマに取り組む研究会等の立上げを行い、会員ビジネスの支援になお一層役立つ活動を展開します。

2. ASP・SaaS・クラウド普及促進協議会（総務省と合同）の推進

普及・促進策として平成19年度に総務省と合同で設置した「ASP・SaaS・クラウド普及促進協議会」は、毎年活動を継続し、その成果として政策提言及び、指針・ガイドライン等の作成を行ってきました。

これらは事業者及び利用者双方のクラウドに対する取り組みを軌道に乗せるための重要な拠り所でありASPICとしては今後もさらに政策提言及び指針・ガイドライン等の作成に注力し、市場拡大に寄与していきます。

3. ASP・SaaSデータセンター促進協議会の推進

データセンターの促進を目指し、平成21年度に設置した「ASP・SaaSデータセンター促進協議会」は、総務省と連携を図りながら、クラウド時代におけるデータセンターの安全性・信頼性、利用拡大、グローバル戦略等への課題抽出、解決方策や政策支援等の検討を行い、関係省庁等各方面への提言を推進します。

4. クラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示認定制度の推進

利用者が安心してASP・SaaS・クラウドを利用できるよう一般財団法人マルチメディア振興センターが認定機関となり平成20年度に「ASP・SaaSの安全・信頼性に係る情報開示認定制度」がスタートし、さらに「データセンターの安全・信頼性に係る情報開示認定制度」と「IaaS・PaaSの安全・信頼性に係る情報開示認定制度」が平成24年9月にスタートしました（これら3制度を合わせて「クラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示認定制度」と言う）。ASPICは本制度の推進母体としてその普及促進を図ります。

5. 会員ビジネスの拡大・強化

会員ビジネスに直接寄与できるよう、他団体との交流推進、ユーザ向けガイドの作成などの「会員ビジネス支援」を行うとともに、事業コンサル支援などの「事業化の推進」について取組んでいきます。